FMだいご放送番組審議会議事録

財団法人大子町開発公社ＦＭだいごは，第３回ＦＭだいご放送番組審議会を招集し，その次第は次のとおりである。

１　開催日時　　平成26年2月28日（金）午後４時00分～午後5時20分

２　開催場所　　大子町開発公社グリンヴィラ　研修室

３　出 席 者　　委員総数　５名

（出席委員）　大藤博文，高信みどり，岡﨑正行，草間信行，須藤 明

（欠席委員）　なし

放送局　　　大子町開発公社事務局長 二方則安，FMだいご局長 蓮見信之

傍聴者　　　なし

４　座長あいさつ　　大藤博文

　　　　町付，高柴，頃藤中継局の無線局予備免許をいただいて，既に試験電波を発射して無線設備の機器調整が進んでいると聞いている。ますます町民の期待が高まっている。

　　　　私のところに質問や要望が届いている。各委員のところにも問い合わせがあると思う。放送エリア拡大を控えて「FMだいご」への期待が膨らんでいる。

５　議題

1. 経過報告，今後の工事日程について
2. 自社番組を聴いて
3. 放送への要望
4. その他　①緊急告知体制

　　　　②その他

６　審議の内容　（司会：座長）

1. 経過報告，今後の工事日程について

・JCBA（日本コミュニティ放送協会）に加入が承認されたことのメリットは何か。

（コミュニティ放送局の連携が強まること，番組制作や営業のノウハウが得られること，臨時災害放送局での体験が聴ける，3.11キャンペーンPRスポット音源等を入手できる等のメリットが挙げられる。）

・無線設備の機器調整や可聴エリアの測定は順調に進んでいるのか。

（難聴地域は，上小川の大沢・栃原地区，上野宮の磯神・蛇穴・蛇穴新田地区と報告を受けている。これについては総務課で今後その対策を行う。業者の3中継局法定測定と同期調整は順調に終了した。3月下旬の本放送に向けて進んでいる。）

　　　　・これから配る緊急告知ラジオの数は？（3,000弱で，全世帯の41．5％にあたる。）

1. 自社番組を聴いて

1/18(土)さとう一声氏担当　ホッとだいごサタデー（ゲスト久慈川しが研究家仁平忠良さん）

・町内のゲストがどんどん登場すると楽しい。身近に感じる。米作り日本一農家，ひな祭り実行委員会も良かった。（地元の方をゲストに招くように努めている。）

・ボランティアのアナウンスは進んでいるのか。（天気や交通情報コーナーを町民ボランティアに担当するようにしている。その研修も行っているが，ボランティアの人数が足りない。）

1. 放送への要望

・FMは金属音のように感じるのでニュースにBGMがあると聞きづらい。（マイクとBGMの音量バランスを調整する。）

・朝・昼・夕ともニュース，天気情報，交通情報の順序は同じにして欲しい。（生活情報は同じ順序で放送して，JR運行情報は〇時〇〇分とリスナーに覚えてもらいたい。）

・4月からの番組プログラムに「奥久慈の民話」とあるが良い事だと思う。大子町は「家読宣言の街」でもあるのだから朗読を取り入れてはどうか。（著作権との兼ね合いもあるがその番組は可能である。）

・俳句ポストも町内に設置してあり，小中学生からの投句も多いので電波を通すと意欲が高まると思う。（奥久慈俳句連盟役員には俳句番組の設定を打診している。）

・NHKラジオ文芸館を楽しみにしている。同じような番組が欲しい。

・「学校紹介」番組よりも子どもたちに与えて，子ども主役の番組の方が良い。将来「FMだいご」のパーソナリティを担ってくれるのではないか。（今，パーソナリティ不足に悩んでいるのでその意見は参考になる。）

・朝のTV番組は最後に「天気情報」と「占い」がパターン化している。「この時間に天気をやる」というのはとても大事なことだと思う。だから，8：15と13：00のCMは料金設定が高額になっている。CFMで明日の大子町の天気が流れるのはとても助かる。

・CM料金やお知らせコーナー利用料金は。（CMは20秒スポットが2,000円，お知らせなら1,000円で放送できる。CMだけより番組買取の方が価格も宣伝効果も有利である。）

・放送依頼の手続きはどうするのか。（FMだいごに直接お越しいただけると齟齬がない。メールやファックスでも可能である。）

・「声の広報大子」の番組は無料か。5分間の「行政インフォメーションコーナー」はどうか。

（どちらも大子町と契約を結んで月々の支払いとなっている。）

・スタジオを見学したいときは。（放送やスタッフの業務に支障がなければ見学できる。多くの方に見学してもらえれば，パーソナリティ獲得につながると思う）。

1. 緊急告知体制

・ラジオ配付の日程は。（3月11日から3中継局エリア内の家庭・事業所へ配付を始める。）

・緊急告知ラジオは町内を14地区に分割して放送可能だが，親戚もあることなので緊急告知は町内全域へ流してほしい。（緊急告知ラジオの運用体制は総務課と協議したことでもあるので相談する。）

・緊急告知ラジオの起動訓練は毎月やってほしい。（毎月１日に実施する。平成26年度の訓練順番は決定している。但し，元日は行わない。）

７　その他

　　　　・次回の放送番組審議会　　　平成26年3月26日（水）16：00～

　　　　　　　　　　　　　　　　　　大子町観光物産館（奥久慈だいご道の駅　研修室）

　　　　・次回審議会資料に放送料金，緊急告知ラジオの地区割り資料を添付

８　審議機関の答申または改善意見に対してとった処置及び年月日　　　　 なし

９　審議機関の意見の概要を公表した場合における内容，方法及び年月日 　ホームページにて公開

10　その他の参考事項　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 なし